

平成23年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験

第二次試験選考基準

1 選考基準

二次試験科目（個人面接、模擬授業・集団面接、論文試験、実技試験）の結果をそれぞれ100点に換算し、受験区分ごとの評定比率を掛けて合計（小数点第二位四捨五入）する。この合計点を受験者の得点とする。

受験者を高得点者から順に並べ、必要数にあたる順位の者までを合格とする。ただし、個人面接及び模擬授業・集団面接の評定において、「E」がある者、または、「D」が2つ以上ある者は不合格とする。

2 評定比率

受験区分	小学校	中学校・高校 【実技なし】	中学校・高校 【実技あり】	特別支援学校	養護教諭
個人面接	40%	40%	40%	40%	40%
模擬授業・集団面接	40%	40%	30%	40%	40%
論文試験	20%	20%	20%	20%	20%
実技試験	—	—	10%	—	—

3 試験の評定

(1) 個人面接

面接員（2名）の評定（A～E）の平均点を得点とする。

(2) 模擬授業・集団面接

面接員（2～3名）の評定（A～E）の平均点（小数点第二位四捨五入）を得点とする。

評定	A	B	C ^o	C	C ¹	D	E
点数	100	80	60	50	40	20	0

※個人面接及び模擬授業・集団面接共通

(3) 論文試験

評定者（3名）の論文点（100点満点）の平均点（小数点第一位四捨五入）を得点とする。

(4) 実技試験

各実技試験の得点を合計したもの（10点満点）を100点に換算し、得点とする。

AからEの5段階で評定し、得点化する。

評定	A	B	C	D	E
点数	100	80	60	20	0